

● 一般的事項 ●

- ・名称:極東連邦管区(Far Eastern Federal District)
- ・面積:616万9,300平方キロメートル
- ・人口密度:1.0人/平方キロメートル
- ・人口:619万人(国全体の4.2%、2016年1月1日時点)

連邦構成体(かっこ内は行政府所在地)	人口(人)	構成比(%)
極東連邦管区 (ハバロフスク、大統領全権代表部所在地)	6,194,529	—
沿海地方(ウラジオストク)	1,928,962	31.1
ハバロフスク地方(ハバロフスク)	1,333,610	21.5
サハ共和国<ヤクーチア>(ヤクーツク)	959,875	15.5
アムール州(ブラゴベシチェンスク)	805,770	13.0
サハリン州(ユジノサハリンスク)	487,419	7.9
カムチャツカ地方(ペトロパブロフスク・カムチャツキー)	316,328	5.1
ユダヤ自治州(ビロビジャン)	166,140	2.7
マガダン州(マガダン)	146,275	2.4
チュコト自治管区(アナディリ)	50,150	0.8

- ・人口動態(単位:人/1,000人)

		2013年	2014年
出生率	極東連邦管区	13.9	14.0
	ロシア連邦	13.2	13.3
死亡率	極東連邦管区	12.6	12.6
	ロシア連邦	13.0	13.1
自然増加率	極東連邦管区	1.3	1.4
	ロシア連邦	0.2	0.2

- ・極東連邦管区大統領全権代表:ユーリ・トルトネフ(Yury Trutnev)
- ・極東発展相:アレクサンドル・ガルシカ(Alexander Galushka)

● 基礎的経済指標 ●

- ・名目域内総生産(GRP):3兆2,225億ルーブル(2014年)
- ・実質 GRP 成長率:1.9%(2014年)
- ・1人当たり名目 GRP:51万8,186ルーブル(2014年)
- ・鉱工業生産(前年比伸び率):1.0%(2015年)
- ・小売売上高:1兆1,971億ルーブル(前年比0.9%減)(2015年)
- ・建設完工高:3,205億ルーブル(前年比6.9%減)(2015年)
- ・対内直接投資(国際収支ベース、ネット):39億4,000万ドル(前年比2.8倍増)(2014年)
- ・消費者物価上昇率:12.0%(2015年12月、前年12月比)
- ・固定資本投資:8,857億ルーブル(前年比3.4%減)(2015年)
- ・失業率:6.3%(ILO方式、2015年)
- ・為替レート(期中平均):2014年 1ドル=38.38ルーブル
2015年 1ドル=60.94ルーブル

● 貿易動向 ●

- ・極東連邦管区の主要国別輸出入(通関ベース、単位:千ドル、%)

	2014年		2015年	
	金額	金額	伸び率	構成比
輸出総額	28,681,469	20,617,528	△28.1	—
日本	8,467,455	6,527,069	△22.9	31.7
韓国	9,110,995	5,935,707	△34.9	28.8
中国	5,429,898	3,882,809	△28.5	18.8
ベルギー	2,710,903	1,839,370	△32.1	8.9
インド	709,213	652,081	△8.1	3.2
イスラエル	572,564	438,664	△23.4	2.1
輸入総額	10,658,280	5,880,923	△44.8	—
中国	4,694,857	2,503,245	△46.7	42.6
日本	1,772,198	716,485	△59.6	12.2
米国	622,622	614,823	△1.3	10.5
韓国	1,107,749	445,006	△59.8	7.6
ノルウェー	184,296	154,017	△16.4	2.6
ブラジル	139,416	152,195	9.2	2.6

- ・極東連邦管区の品目別輸出入(通関ベース、単位:千ドル、%)

	2014年		2015年	
	金額	金額	伸び率	構成比
輸出総額	28,681,469	20,617,528	△28.1	—
食料品・農産品	2,326,975	2,529,702	8.7	12.3
魚介類	2,201,190	2,242,175	1.9	10.9
鉱物製品	20,197,147	13,075,328	△35.3	63.4
燃料・エネルギー製品	19,451,203	12,543,202	△35.5	60.8
化学品・ゴム	41,054	33,106	△19.4	0.2
原皮・皮革製品	1,526	1,770	16.0	0.0
木材・同製品	1,026,949	851,836	△17.1	4.1
繊維・同製品・靴	1,646	2,327	41.4	0.0
金属・同製品	470,225	351,136	△25.3	1.7
機械・設備・輸送用機器	209,410	479,570	129.0	2.3
輸入総額	10,658,280	5,880,923	△44.8	—
食料品・農産品	1,174,740	856,702	△27.1	14.6
魚介類	64,750	44,826	△30.8	0.8
鉱物製品	159,174	98,014	△38.4	1.7
燃料・エネルギー製品	100,179	76,185	△24.0	1.3
化学品・ゴム	980,599	634,088	△35.3	10.8
原皮・皮革製品	63,610	47,328	△25.6	0.8
木材・同製品	211,071	92,917	△56.0	1.6
繊維・同製品・靴	710,081	265,968	△62.5	4.5
金属・同製品	1,177,305	700,863	△40.5	11.9
機械・設備・輸送用機器	5,381,951	2,585,462	△52.0	44.0

出所:連邦税関局

● 日本との関係 ●

- ・現地公的機関:在ハバロフスク日本国総領事館
在ウラジオストク日本国総領事館
在ユジノサハリンスク日本国総領事館
ウラジオストク日本センター
ハバロフスク日本センター
サハリン日本センター

- ・地方自治体の活動拠点

都市名	自治体
ウラジオストク	島根県
	鳥取県
ユジノサハリンスク	北海道
	北海道稚内市

- ・日系企業数:123(2014年10月1日時点、出所:外務省)
- ※企業数には、極東連邦管区の連邦構成体のほか、プリヤート共和国、イルクーツク州、ザバイカル地方で活動する企業も含まれる。

- ・主な姉妹・友好都市(出所:自治体国際化協会)

ロシア側	日本側	締結年
沿海地方	島根県	1991年
	富山県	1992年
	大阪府	1992年
	秋田県	2010年
	鳥取県	2010年
ウラジオストク	新潟市	1991年
	秋田市	1992年
	北海道函館市	1992年
ナホトカ	京都府舞鶴市	1961年
	北海道小樽市	1966年
	福井県敦賀市	1982年
ハバロフスク地方	兵庫県	1969年
	青森県	1992年
ハバロフスク	新潟市	1965年
サハリン州	北海道	1998年
ユジノサハリンスク	北海道旭川市	1967年
	北海道函館市	1997年
	北海道稚内市	2001年
サハ共和国(ヤクーチア) ヤクーツク	山形県村山市	1992年
ユダヤ自治州 ビロビジャン	新潟市	1992年

● 最近の動き ●	
<2014年>	
5月	<ul style="list-style-type: none"> プーチン大統領がアムール州を訪問、洪水復興状況を視察 ガスプロムが中国天然気集団(CNPC)と30年間のガス供給契約を締結 ミクルシェフスキー沿海地方知事が辞任、9月の選挙まで知事代行に 伊ビレリとロスネフチが、ナホトカでの合成ゴム生産に関する協力を含む覚書を締結
6月	<ul style="list-style-type: none"> 中国の華為海洋がロステレコムから極東での海底光通信ケーブル敷設事業を受注 ロスネフチ、ガスプロム、ノテク、ガスプロム銀行、ソヴコムフロート、統合造船会社、工業商務省が、極東での船舶や掘削装置生産に関する合弁事業協定を締結
8月	ウラジオストクに工業生産型特別経済区を設置
9月	<ul style="list-style-type: none"> プーチン大統領がアムール州とサハ共和国を訪問。ヤクーツクで極東発展支援に関する会議を開催 ガスプロム、ガスパイプライン「シベリアの力」の建設開始 沿海地方知事選でミクルシェフスキー知事代行が再選 セルゲイ・イワノフ大統領府長官、トルトネフ副首相が択捉島訪問
10月	<ul style="list-style-type: none"> ロシア政府が総額5,624億ルーブルに上るシベリアおよびバム鉄道現代化計画を承認 ガルシカ極東発展相と企業団が北朝鮮・開城工業団地を訪問 北朝鮮との間でルーブル決済が開始
11月	<ul style="list-style-type: none"> プーチン大統領が沿海地方を訪問。極東の造船産業発展に関する会議を開催 ロシア鉄道、北朝鮮・羅津港から韓国へロシア産石炭の輸出を開始
12月	<ul style="list-style-type: none"> ブラゴベシチェンスクと中国の黒河を結ぶ舟橋がアムール川に開通 プーチン大統領が年次教書演説でウラジオストク港を自由港にすると宣言 水産物の密猟・密輸出対策に関する日ロ協定が発効 マガダン州特別経済地域の期限が2025年末まで延長
<2015年>	
1月	サハリン1のアルクトゥン・ダギ鉱区で原油生産開始
3月	<ul style="list-style-type: none"> 政府、ワニノ港積み替え施設建設などの極東地域における6つの投資プロジェクトを承認 サハリン州のホロシヤピン知事が収賄容疑のため解任。代行にアムール州のロジェミヤコ知事が就任 優先的社会経済発展区域(TOR)に関する連邦法が発効
5月	<ul style="list-style-type: none"> トロイツァ港と韓国・釜山港間の定期コンテナ航路が開設 政府、極東開発公社を設立
6月	政府がTOR対象区域として「ハバロフスク」「コムソモリスク」(以上、ハバロフスク地方)、「ナデジディンスカヤ」(沿海地方)を承認

6月	・CNPC、「シベリアの力」中国側延伸区間の建設を開始
7月	・スクヴォルツォフ保健相、色丹島を訪問、新設病院を視察
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ドベージェフ首相がアムール州を訪問、建設中のヴォストチヌイ宇宙基地を視察 ・ドベージェフ首相が択捉島を訪問、新空港や水産加工施設などを視察 ・東ルートでの中国向けガス輸送網整備への国家支援内容が成立 ・政府がTOR「ペロゴルスク」「プリアムールスカヤ」(以上、アムール州)、「産業パーク」カンガラスイ」(サハ共和国)「ミハイロフスキー」(沿海地方)、「ベリンゴフスキー」(チュコト自治管区)、「カムチャツカ」(カムチャツカ地方)を承認
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ウラジオストクで第1回東方経済フォーラムが開催。プーチン大統領が出席 ・政府が極東人的資本開発庁と極東投資誘致・輸出支援庁を設立 ・統一地方選が開催され、サハリン州知事に3月に代行として就任したコジェミヤコ氏が当選 ・ズベルバンク極東支社とハルビン銀行がルーブルと人民元、ドルの直接決済や貿易金融に関する協力協定を締結
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ウラジオストク郊外にカジノ「Tigre de Cristal」がオープン ・ウラジオストク自由港に関する連邦法が施行 ・プーチン大統領がアムール州を訪問、建設中のヴォストチヌイ宇宙基地を視察、ガスプロムにガス加工設備の着工を指示
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ドベージェフ首相が中国を訪問。極東発展省と中国国家発展改革委員会が、極東地域における輸送インフラ整備や投資誘致などに関する協力覚書を調印。検疫当局間で中国向けロシア産穀物の衛生・検疫要件に関する議定書を締結 ・ドベージェフ首相が沿海地方を訪問、極東・バイカル地域における輸入代替・社会経済発展に関する政府委員会を開催 ・ウスリースクにロ中農産物展示センターが開設

● 日系企業動向 ●	
<2016年>	
1月	・ロシア200カイリ水域内での遡河魚(サケ、マスなど)流し網漁を禁止する法律が施行
2月	・政府がTOR「ポリショイ・カメニ」(沿海地方)を承認
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国が、北朝鮮が長距離弾道ミサイルを発射したことを受け、北朝鮮に寄港した第三国船舶の入港を禁止。ロシア産石炭を北朝鮮・羅津港経由で韓国に輸出する事業が中断 ・ウラジオストク自由港の最初の入居事業者5社が誕生 ・政府がTOR「ユジナヤ」「山の空気」(いずれもサハリン州)を承認

<2014年>	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道知事・企業からなる団体がウラジオストクを訪問、物産や寒冷地技術などをPR ・JFEエンジニアリングがプリア(蘭)と協業し、ロシア極東などでスマートアグリ事業を展開すると発表

7月	・丸紅が三井三池製作所と共同で、ヴォストチヌイ港向け石炭搬出設備の納入契約を締結
8月	・ロゴスホームとホームテックの現地法人がウラジオストクでモデルルームを開設
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・日本除雪機製作所がサハリンにロータリー除雪車3台を出荷 ・極東発展省が伊藤忠商事、丸紅と貿易投資協力の覚書を締結
10月	・極東発展省が住友商事、豊田通商、双日と貿易投資協力の覚書を締結
11月	・極東発展省が三菱商事と貿易投資協力の覚書を締結
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ウラジオストクでロシア経済近代化に関する日ロ経済諮問会議 ・極東発展省が三井物産と貿易投資協力の覚書を締結

● 2015年 ●	
5月	・エヌ・エル・エヌ、ウラジオストクで日本食レストランを開店
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・日揮などが現地で設立した合弁会社JGCエバークリーンが、ハバロフスクで温室建設の起工式を開催 ・JFEエンジニアリング、沿海地方政府とスマートアグリプラント事業モデルの共同策定について合意 ・越浦パイプ、ユジノサハリンスクで野菜栽培用ビニールハウスを建設
9月	・マツダがウラジオストクの合弁企業マツダ・ソレルスでエンジン工場設立の検討を始める覚書をロシア政府やソレルスと締結
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・駒井ハルテックと東部エネルギーシステムが風力発電機などの生産可能性調査を目指す覚書を締結 ・北海道企業がロシア極東貿易専門の北海道総合商事を設立 ・岩倉建設など道内企業とカナダ、ロシアによる合弁企業が、ユジノサハリンスクに複合施設「北海道センター」を竣工

● 2016年 ●	
1月	・ルサアグロが日本に1万トンの沿海地方産トモロコシを出荷
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・飯田グループホールディングスが現地子会社を通じ木材加工企業プリモルスクレスプロム(ウラジオストク)の株式約25%を取得 ・TOR「ハバロフスク」に入居するJGCエバークリーンが温室の第1期工事を完了
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・JGCエバークリーンがハバロフスクでキュウリの出荷を開始 ・東横インとハバロフスク空港が、空港隣接地域でホテルとビジネス複合施設を建設する事業の共同実施に関する覚書を締結 ・国際協力銀行(JBIC)がサハリン石油ガス開発(SODECO)との間で貸付契約を締結。石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)はSODECOが参画するサハリン1内の鉱区開発事業の債務を保証
4月	・稚内市が市内建設会社などとコルサコフ港との定期航路運航を目指す「北海道サハリン航路」を設立

出所:各社記者発表および報道から取りまとめ